



Hi-Fiビデオプレーヤー Hi-Fi VHS

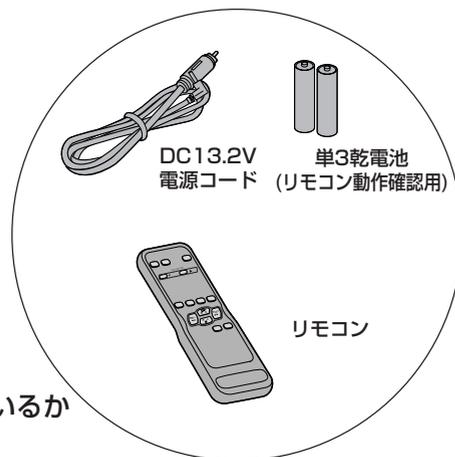
型番 FV-H30P



ビデオカセットプレーヤー 取扱説明書

このたびは、フナイ製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。また、本製品に該当しない内容も記載されています。本書は、リモコン主体とした説明となりますがご了承ください。



付属品が同梱されているか
お確かめください。

保証書について

- ・保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

ご注意

■ 安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

- この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
- 表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味



●必ず指示に従い、行なってください。



⊘絶対に行なわないでください。



⊘絶対に触れないでください。



⊘絶対に濡らさないでください。



△注意してください。



△破裂に注意してください。



●必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



⊘絶対に分解/修理はしないでください。



⊘絶対に水場では使用しないでください。



⊘絶対に濡れた手で触れないでください。



△高温に注意してください。



△指をはさまないよう注意してください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告



使用禁止 プラグを抜く

- 本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



ほこりをとる

電源プラグのほこりなどはとる

- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。



交流100V

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかももう一度確かめてください。



水濡れ禁止



水場での使用禁止

本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない

- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



改造・分解禁止

本機を改造または分解をしない

- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。



ご注意

警告



接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



注意

電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

- 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
- 感電の原因となることがあります。



電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない

- 感電や火災の原因になります。



本機の開口部(通風孔/カセットテープ挿入口など)から内部に異物をいれない

- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。



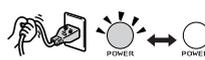
本機の上に水などの入った容器を置かない(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。



電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

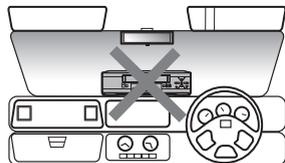
- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。



禁止

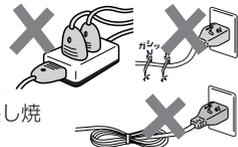
車の中では使用しない

- 本機は車載用ではありません。車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい音や画像が乱れます。
- 自動車内に放置しないでください。窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になりキャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また、冬場や雨期には結露が発生し、ビデオテープを傷めたり、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバーターなどや、車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



電源コードを正しく使用する

- ・束ねない・延長・固定しない
- ・タコ足配線しない
- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。



電源コードを傷つけない

- ・破損させない・加熱しない
- ・引っばらない・加工しない
- ・切断しない・ねじらない
- ・曲げない・重いものをのせない
- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意



高温注意

電源コードを熱器具に近付けない

- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



破裂注意

乾電池の取扱いに注意

- ・ショートさせない
- ・分解・加熱をしない
- ・火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。



濡れ手禁止 水濡れ禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



注意

指をはさまれないように注意

- 小さなお子様がテープ挿入口から手を入れないようご注意ください。
- けがの原因となることがあります。



ご注意

⚠️ 注意



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- ・長時間外出するとき ・旅行をするとき
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- ・アンテナ線や外部の接続線もはずす
- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
- ビデオカセットテープは取出しておいてください。



禁止

電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙や発火の原因となります。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

- ・プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる
- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。



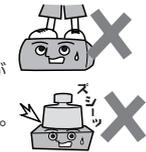
海水や塩害に注意

- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



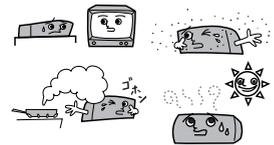
本機の上に重いものを置かない、乗らない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機を次のような場所に置かない

- ・湿気やほこりの多い場所
- ・油煙や湯気が当たる場所
- ・熱器具の近く ・テレビの近く
- ・直射日光の当たる場所
- ・押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- ・閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。



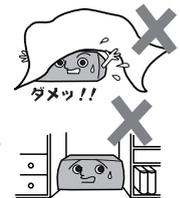
指定されていない電池は使用しない

- ・新しいものと古いものを混ぜて使わない
- ・種類の異なるものを混ぜて使わない
- 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。



本機の通風孔をふさがない

- ・風通しの悪い狭い場所に置かない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・テーブルクロスなどをかけない
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。



■ 著作権について

あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ ご注意

本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。

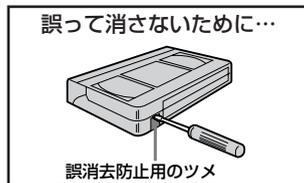
- ・本機の上に、テレビを直接置いたとき。
- ・テレビの上に、本機を直接置いたとき。

お使いになる前に

■ ビデオカセットテープについて

このビデオはVHS方式のビデオです。VHSマークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

大切な録画テープを誤って消さないように…



● カセットテープについている、誤消去防止用のツメを、ドライバーなどで折ります。(ツメ折れテープは録画できません)



● セロファンテープを二重にめくれないように貼ります。

テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光が当たるところやストーブの近く
 - ・ 磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。
- ケースに入れて保管してください。

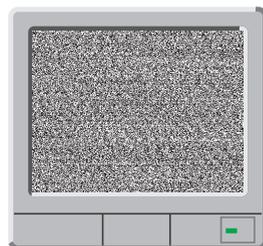
録画時間について…

- 標準：画質優先の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間を録画することができます。
- 3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のような場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販または船井サービス(株)で販売している「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行なってください。



“ノイズ”だけの映像



“ブルー”一色の映像



“ノイズ”が入った映像

- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

● オートヘッドクリーニング機能について

カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)

● ビデオヘッドの点検について

美しい画面をごらんいただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検・清掃されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

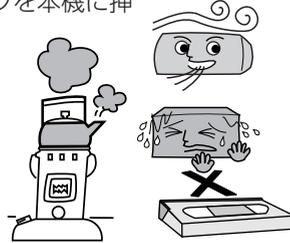
● ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドは消耗部品です。ビデオヘッドは高速で回転しながらテープと接触し画像を録画・再生します。そのために長期にわたるテープとの摩擦によりビデオヘッドは摩耗してきます。再生画像が乱れたりクリーニングテープでヘッドクリーニングしても改善しない場合は、ビデオヘッドの摩耗が考えられ交換が必要になります。お買い求めの販売店にご相談ください。

お使いになる前に

■ 結露について (本機は乾燥した状態でご使用ください。)

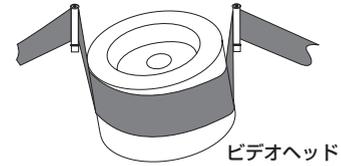
- 結露が発生した場合はビデオテープを本機に挿入しないでください。(ビデオテープを傷めてしまいます。)
結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入された場合、ビデオヘッドにテープが張り付き巻き付いてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。
- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。
結露が発生した場合、電源ボタンを「入」にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。



結露が発生したときの
テープが巻き付いてしまった状態



正常なテープローディング状態



■ 結露とは…

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」(またはつゆつき)と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のビデオヘッドに水滴が付きます。乾燥させないかぎり、本機はご使用にならないでください。

■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。

- 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ お手入れについて

キャビネットは…

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。



取り扱い…

● 国外では使えません。

本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

(This video cassette recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

- ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからビデオカセットテープを取出し、電源を切ってください。



■ トラッキング調整について

再生すると、映像にノイズが発生する場合があります。その調整を行なうのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)**と**マニュアル調整(手動)**の2つの方法があります。初期状態ではテープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行なわれますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

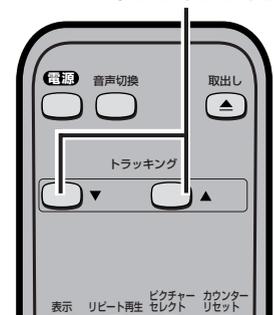
デジタルトラッキング調整

- 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- **デジタルトラッキング時に**テレビ画面を見ながらリモコンの**トラッキング(▲▼)**ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。
 - ・再生を**停止**したり、ビデオカセットテープを**入れ直す**とデジタルトラッキングに戻ります。
 - ・マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、**1度 停止ボタン**を押して**再生を停止**してからもう**1度 再生**してください。

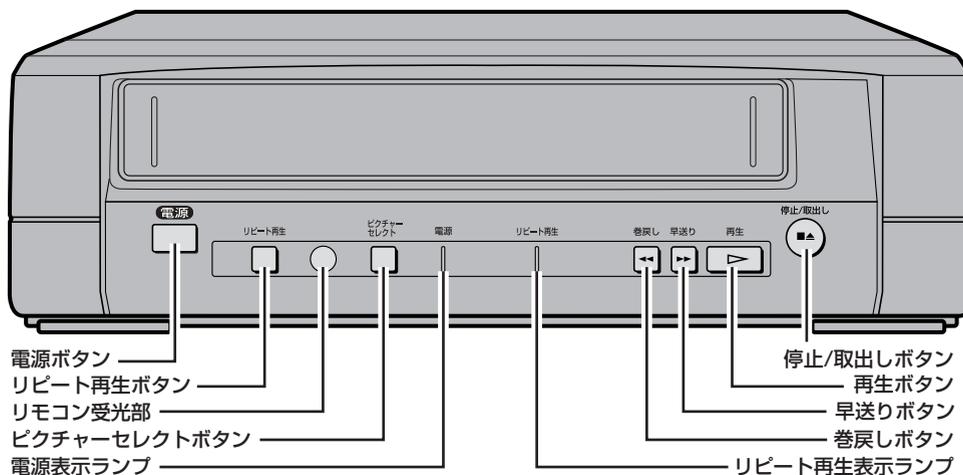
トラッキングボタン



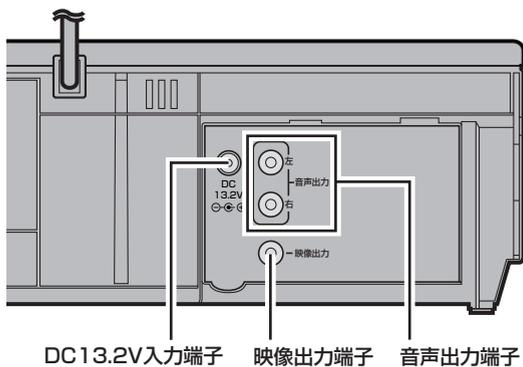
お使いになる前に

■ 各部のなまえ

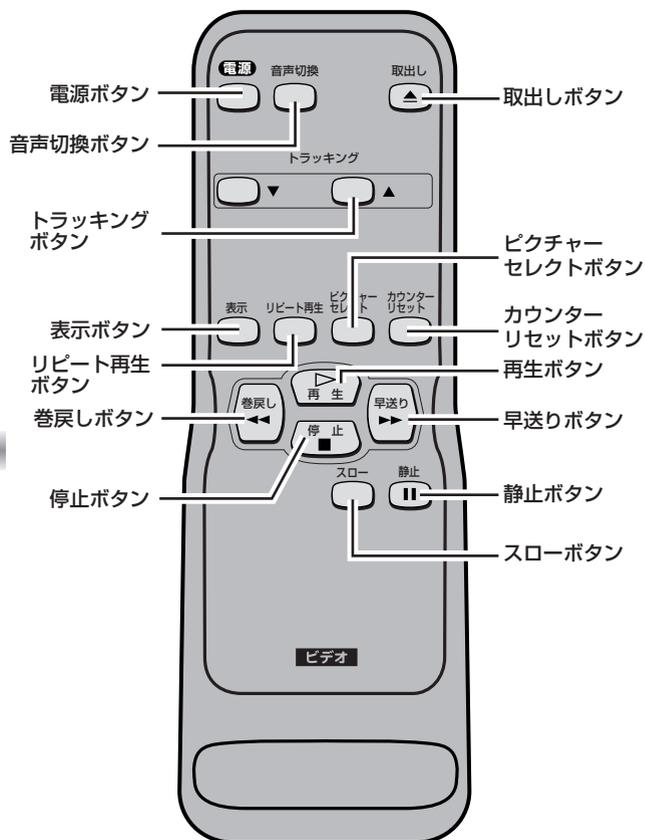
本体前面



本体後面

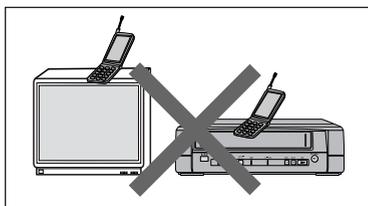


リモコン



あどばいす

- 携帯電話をご使用になる時はテレビやビデオに近づけないでください。音身に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音が出たり、テレビにノイズが出たりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



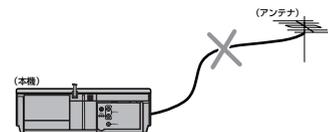
接続

■テレビと接続する

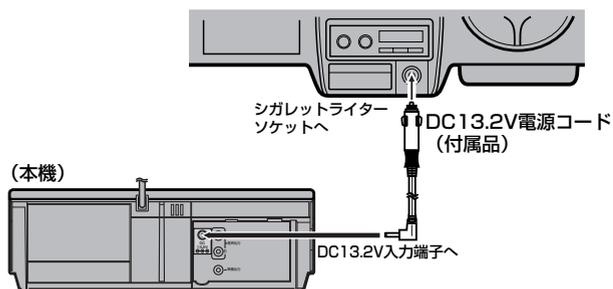


あどばいす

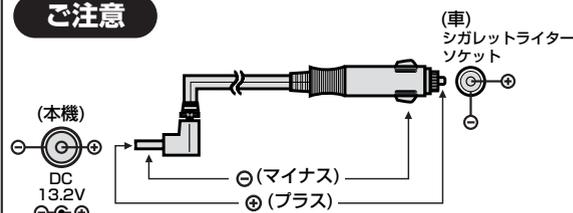
- ・ビデオを見る時はテレビ側をビデオ(外部/AUXなど)にしてください。
- ・本機は再生専用機のためRF(アンテナ)接続はできません。AV(映像/音声入力端子付)テレビと接続してください。



■DC電源で楽しむ (本機はDC13.2Vマイナス接地専用です。DC24Vやプラス接地では使用できません。)



ご注意



- ・付属のDC13.2V電源コードは上図のような仕様となります。シガレットライターのDC電源(+、-)を充分ご確認ください。接続してください。

あどばいす

- ・自動車のシガレットライターソケットより電源を供給される場合は、必ずエンジンをかけた状態でお使いください。エンジンを止めた状態では十分な電圧が本機に供給されず、正常に動作しない場合があります。ご使用後はシガレットライターのソケットから付属のDC13.2V電源コードを抜いてください。バッテリーがあがる原因となります。
- ・DC電源コードは延長したり、改造してご使用にならないでください。発火事故などの原因となったり、DC電圧が低下し本機が正常に動作しなくなります。
- ・各種のコンバータ、インバータをご使用された場合の動作保証はできません。
- ・本機を自動車内に放置しないでください。窓を閉めきった自動車内(特に夏季)などに放置すると、こもった熱でキャビネットが変形したり、故障の原因になります。
- ・本機に強い振動や衝撃を与えないよう注意してください。故障の原因になります。
- ・音声や画像にノイズが出る場合は、ノイズフィルター(市販品)をお求めになり、ご使用頂くことをお勧めします。ただし、ノイズフィルター(市販品)をご使用になられても、ノイズが残る場合があります。
- ・本機は車載専用ではありません。DC電源でのご使用は上記項目を十分ご理解のうえご使用ください。



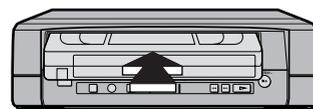
ビデオの再生

再生のしかた

テレビの電源を入れ、テレビの入力切換をビデオ（外部/AUXなど）にしてください。

ビデオカセットテープが入っていない場合

- 電源ON/OFFにかかわらずビデオカセットテープを挿入するだけで再生します。



再生時の画面表示例



ビデオカセットテープが入っている場合

- 電源ON/OFFにかかわらず再生ボタン(本体のみ)を押せば再生します。

- ・再生中にテープが最終端になると自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。(リピート再生OFFの場合)
- ・ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能)
ただし、停止後5分以上経つと、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。

あどばいす

ビデオの再生について

- ・デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ・他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- ・テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくなるときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。トラッキング調整については、6ページをごらんください。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について【SQPBとはS-VHS Quasi Play Backの略です。】

- ・S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることが出来ます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- ・S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- ・S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- ・ビデオサーチ/静止の時は映像が乱れたり色が抜けたりしますが故障ではありません。

ビデオサーチ (音声はできません。)

画面を見ながら、早送り再生/巻戻し再生ができます。

1

録画モード標準で録画したテープの場合

再生中に  または  を押すと5倍速で再生します。

録画モード3倍で録画したテープの場合

再生中に  または  を1度押すと5倍速、2度押すと15倍速の2段階でビデオサーチできます。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生

2

 を押すと通常の再生に戻ります。

あどばいす

- ・ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ・ビデオサーチ中は画面にノイズが出ますが故障ではありません。
- ・ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。故障ではありません。
- ・画像がゆがむ、上下方向に流れるときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できないものもあります。)

ビデオの再生

■ 早送り/巻戻しのしかた

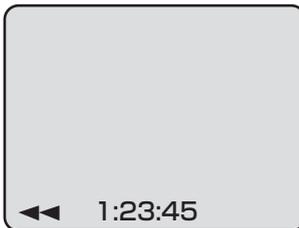
1

再生中の場合は  を押して再生を止めます。

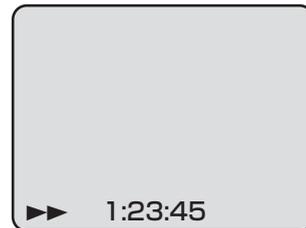
2

 または  を押します。

巻戻し時の画面表示例



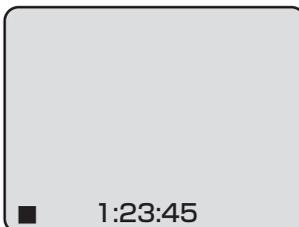
早送り時の画面表示例



3

 を押すと早送り/巻戻しは止まります。

停止時の画面表示例



あどばいす

• 巻戻しの開始と終了時にはテープ保護機能がはたらき、速度が遅くなりますが、故障ではありません。

■ ピクチャーセレクト

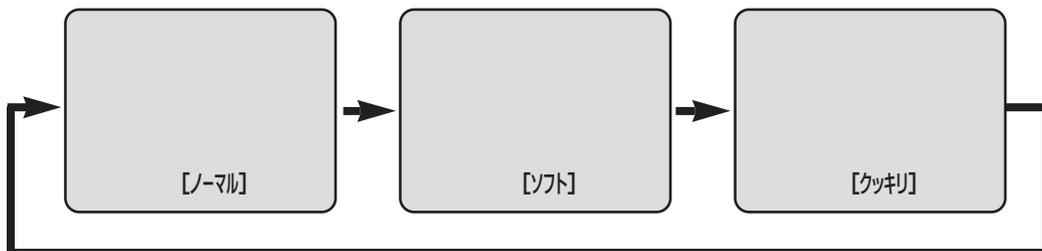
ビデオを再生しているときに映像を選択(ノーマル・ソフト・クッキー)できます。

1

 を押します。

2

ピクチャーセレクトボタンを押すごとに下図のように画質選択が切り換わります。



ビデオの再生

■ リピート再生

テープの最終端になると、巻戻し→再生を繰り返します。(本体側でも操作できます。)

1

 を押すと本体のリピート再生表示ランプが点灯し、機能します。

2

 をもう一度押すと本体のリピート再生表示ランプが消灯し、機能が解除されます。

あどばいす

- テープが入っていても、電源が「切」のときは再生しません。
- テープのリピート再生中にリピート再生を「切」にしても、テープの再生は続けられています。停止する場合は停止ボタンを押してください。

■ スロー再生

1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。(音声はできません。再生時以外は操作できません。)

1

 を再生中に押します。

- スロースピードを変えるときは…
早送りボタンを押す…速くなります。巻戻しボタンを押す…遅くなります。スロー再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。
- スロー再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できないものもあります。)

2

 を押すと通常の再生に戻ります。

あどばいす

スロー画面でノイズが出るときは…

- トラッキング(▼▲)ボタンでノイズが出ないように調整してください。
- 静止画再生にしたとき、3倍速で録画されたテープの方が、ノイズの量が少なくなります。

■ 静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(音声はできません。再生時以外は操作できません。)

1

 を再生中に押します。

- 静止画再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。
- 静止画再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できないものもあります。)

2

 を押すと通常の再生に戻ります。

あどばいす

静止画面でノイズが出るときは…

- スロー再生にして、トラッキング(▼▲)ボタンでノイズが出ないように調整してください。
- 画像がぶれる場合は、トラッキング(▼▲)ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。(場合によっては調整で改善できないことがあります。)

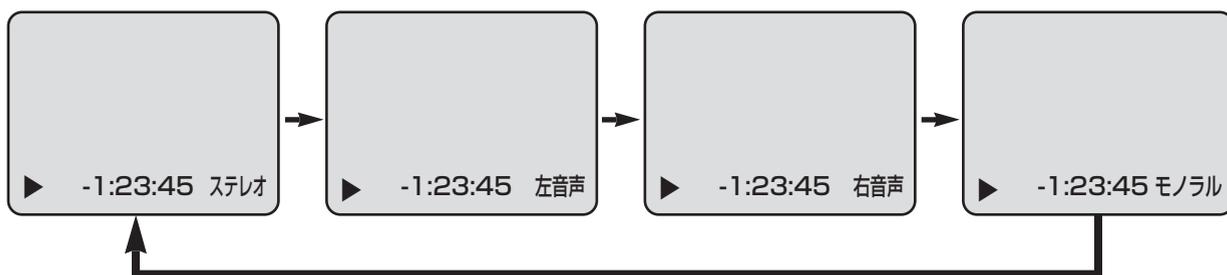
便利な使いかた

■ Hi-Fi録画されたテープについて

Hi-Fi録画(ステレオ、2カ国語音声)されたテープの再生は…

- 音声モードは、自動的にステレオに切り換わります。
- 音声切換ボタンを押すことにより画面表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	ステレオ放送を記録しているテープの再生	2カ国語音声を記録しているテープの再生	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	左から主音声(日本語) 右から副音声(外国語)	ステレオ
左(主)	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる	両方のスピーカーから主音声(日本語)が聞こえる	左音声
右(副)	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる	両方のスピーカーから副音声(外国語)が聞こえる	右音声
モノラル	モノラルで聞こえる	両方のスピーカーから主音声(日本語)が聞こえる	モノラル



あどばいす

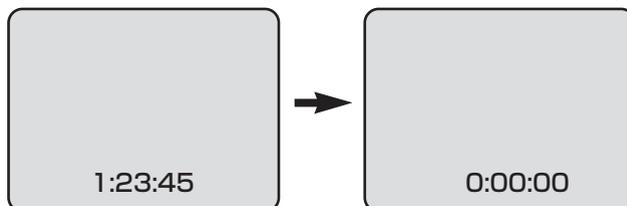
- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にモノラルになります。
- 音声モードはテープを取り出すまで記憶されます。

■ カウンターリセット/画面表示について

カウンターのリセットについて

- カウンターが表示されているときにカウンターリセットボタンを押すと、カウンターが 0:00:00 になります。

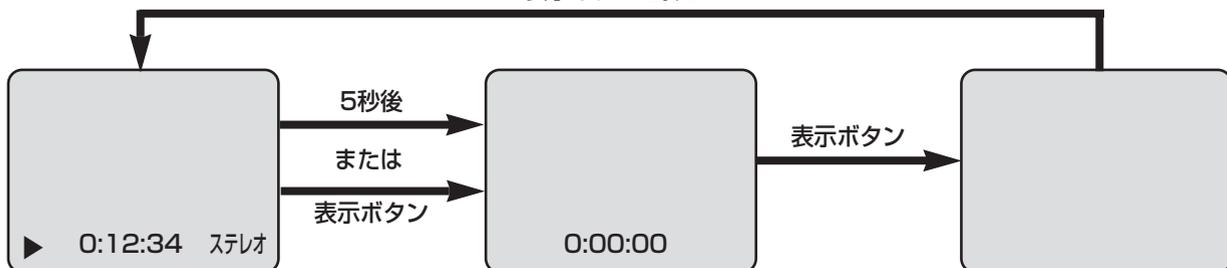
カウンター表示例



表示ボタンについて

- 表示ボタンを押すと現在の設定状態がすべてテレビ画面上に表示され、5秒後にカウンター表示に変わります。その後、表示ボタンを押すと表示は消えます。

表示ボタンを押す。



故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったら

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症 状	原 因	処 置
電源がはいらない。	※ 電源プラグがはずれていませんか。	● 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	※ 電源が「切」になっていませんか。	● 電源を入にしてください。
	※ DC電源の場合、⊕⊖ 逆になっていませんか。	● シガレットライターの ⊕⊖ を確認し、お買い求めの販売店にご相談ください。
再生画像にノイズが出る。	※ テレビの画面調整は正しいですか。	● テレビの画面調整をしてみてください。
	※ ビデオヘッドが汚れていませんか。	● ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行ってください。
再生画像、音声がでない。	※ テレビの入力切換がビデオや外部入力またはAUXなどになっていませんか。	● テレビの入力切換をビデオや外部入力またはAUXなどにしてください。
	※ AV接続コードの映像/音声が逆や入れ違いになっていませんか。	● AV接続コードの映像/音声を正しく接続してください。
	※ AV接続コードが外れていませんか。	● AV接続コードを端子の根元までキッチリと差し込んでください。
再生画像の一部にノイズが出る。	※ トラッキングの調整が合っていますか。	● 見やすい画像になるように、トラッキングを調整してください。
	※ カセットテープを再生するとノイズが出る場合があります。	
	※ 傷んだテープを使用していませんか。	● このテープのご使用はおひかえください。
リモコンで操作できない。	※ リモコンがセンサーに向いていますか。	● リモコンをセンサーに向けて操作してください。
	※ リモコンと本体が離れすぎていませんか。	● 7m以内の所で操作してください。
	※ リモコンと本体の間に障害物はありませんか。	● 障害物を取り除いてください。
	※ リモコンの電池が消耗すると動作しません。	● 電池を交換してください。
	※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。	● リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。
	※ 本体が故障している可能性があります。	● ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってください。AM放送で放送局のない周波数（雑音の出る状態）に合わせ（音量は大きめ）、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきましたらリモコンは正常と考えられます。お買い求めの販売店にご相談ください。
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	※ テープを保護するための安全機構が働く場合があります。	● 一度カセットテープを取出してから、入れ直してください。
	※ 本体内部に異物が混入した。	● 異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お買い求めの販売店にご相談ください。
再生音声は出るが、再生画像がノイズ画像になる。	※ ビデオヘッドが汚れていませんか。	● ヘッドクリーニングが必要なので、クリーニングテープ（市販品）をかけるか、お買い求めの販売店にご相談ください。

追加説明

仕様

都合により製品の仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

型番		FV-H30P
一般仕様	テレビシステム	NTSC方式
	ビデオヘッド	回転式4ヘッド
	音声トラック	ハイファイ音声トラック：2チャンネル
	使用テープ	1/2インチ(VHS)
	テープ速度	「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	端子	映像出力
音声出力		ピンジャック×2（背面2）
DC13.2V入力		DC電源専用ジャック（  -  -  ）
電氣的仕様	映像出力インピーダンス	75Ω
	映像出力レベル	1.0Vp-p
	音声出力レベル	-6dBv（1kΩ）
	映像S/N比	45dB以上
	音声S/N比	40dB以上
	ハイファイ音声	周波数特性：20～20,000Hz
その他	電源	AC100V、50/60HzまたはDC13.2V ±10%
	消費電力/待機時消費電力	AC 10W/1.4W
		DC 8W/0.9W
	許容温度範囲	5℃～40℃
	許容湿度範囲	80%以下
	寸法	28.0（幅）×9.2（高さ）×25.0（奥行）cm
質量	2.0kg	

アフターサービスについて

- 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）
保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。
ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。
- アフターサービスのご依頼について
 - ◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容に従って修理させていただきます。
 - ◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

 - ・ 住所・氏名・電話番号
 - ・ 故障または異常の内容
 - ・ 製品型番・製造番号・ご購入日
- アフターサービスについてご不明な点は…
販売店、または最寄りのサービスセンターまでお問い合わせください。
- 補修用性能部品の最低保有期間
このビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

ご購入メモ

ご購入記録としてご記入ください。（このビデオの製造番号は背面及び保証書に記載してあります。）

ご購入年/月/日	年	月	日
ご購入店名/電話番号			
ご購入製品の型番	FV-H30P		
ご購入製品の製造番号			

愛情点検		●長年ご使用のビデオデッキの点検を!		(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)	
	このような症状はありませんか	●再生しても映像や音が出ない。		ご使用中止	このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。
		●変なにおいがしたり、煙が出たりする。			
●内部に水や異物が入った。					
●テープを傷めた。					
●その他の異常や故障がある。					

ビデオデッキの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

- 本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】
☎(072) 871-1110 FAX(072) 871-1199

- インターネットからもお問い合わせを受け付けております。
くわしくは、船井電機株式会社ホームページ (<http://www.funai.co.jp>) の「お客様ご相談室」をご覧ください。
- お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせ下さい。
● お名前・ご住所・電話番号 ● 製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名

- 本製品についての取扱方法に関するご質問や、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記船井サービスセンターやフナイ販売営業部までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F
☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

東北サービスセンター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 嶋原ビル1F
☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

関東サービスセンター 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10
☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406

中部サービスセンター 〒466-0064 愛知県名古屋市中区鶴舞3-4-3 富田ビル2F
☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

近畿サービスセンター 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F
☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374

中国/四国サービスセンター 〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内
☎(084) 972-8387 FAX (084) 972-8114

九州サービスセンター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F
☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

- インターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは(<http://www.funai.info>)をご覧ください。

【フナイ販売株式会社】

東日本営業部 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル5F
☎(03) 3664-2710 FAX (03) 3664-2760

西日本営業部 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F
☎(06) 6485-2710 FAX (06) 6359-2710

※所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2003年2月現在)

販売元: フナイ販売株式会社 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F
製造元: 船井電機株式会社 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1